

2014年5月号

衣類のお手入れ通信

「屋根より高い……」と歌われる鯉のぼり。最近は見かけることが少なくなりましたが、マンションの窓に飾られている様子が、すっかりお馴染みになりましたね。見上げるものだった鯉のぼりは、ベランダの手すりから手の届くところで揺らめくものになりました。子どもたちには、親の愛情を身近に感じながら育ててもらいたいものです。

【地球にやさしいポリ乳酸繊維！その長所と欠点】

私たちの生活の中に、ECOへの取り組みがかなり定着し始めました。

トウロコシのデンプンを原料とした「ポリ乳酸繊維」もその一つと言えるでしょう。

かつては、着なくなった洋服の処分は、素材が天然繊維であっても化学繊維であっても、ゴミとして廃品回収業者にゆだねるしか方法はありませんでした。しかし「ポリ乳酸繊維」は、土の中に埋めておくと数年で地中のバクテリアによって分解されて、最後は土に還ってしまいます。さらにコンポスト（微生物を利用した生ごみ処理機）に入れると、たった2週間で分解されるので、自然にやさしいエコロジー繊維として大いに期待がよせられています。

また、「ポリ乳酸繊維」はポリエステルなどの合成繊維よりもキレイなシルエットをかもしだし、肌触りの良さやシルクのような光沢があるのでおしゃれ着に最適。そればかりか、吸湿性、発散性に優れているので、インナーやスポーツウェアなど多種多様な使い道がある素材です。しかし欠点もあります。一つは、バクテリアによって分解される事から、汚れが付いたままですと非常に劣化しやすい点です。したがって服の寿命もわずか5年ほどと言われています。できるだけ長持ちするよう、**汚れが付いたらそのまま放置せずに、まめにお洗濯するようにしましょう。**さらに「ポリ乳酸繊維」の最大の欠点は、**なんと言っても熱に非常に弱い**ということです。高温のアイロンを生地に直接に当てますと、繊維が劣化してしまう恐れがありますので、**アイロンがけには十分に気をつけてください。**当て布等を使って、軽くアイロンがけすることをおすすめします。

「ポリ乳酸繊維」以外にも、バナナの繊維や竹の繊維を使ったものなど、さまざまなエコロジー繊維が開発されつつあるようです。エコロジーファッションを、どんどん楽しみたいですね。

定休日：日曜日・祝日 営業時間：7時30分～19時

〒496-0901 愛知県愛西市佐屋町新田 1-6

TEL・fax0567-26-9880 <http://105-929.com>

発行者：東郷俊博